



もえた 萌多が丘だより

令和6年10月31日 第167号

平成28年度に創立70周年を迎えました。
一人ひとりの「学び」と「希望」を大切にしている学校
長崎県立西彼杵高等学校



今月半ばまでは夏を思わせるような暑さが続いていましたが、半ばを過ぎると急に秋らしくなりました。「スポーツの秋」「食欲の秋」「読書の秋」・・・と何をするにも最適な季節ですが、本校の10月は、通常の授業以外にも、大講演会や大きな行事「西濤祭」が実施され、ひととき「文化の秋」となりました。

さて、今月号では、「人生の達人セミナー」や西濤祭(文化祭)の様子等をお届けいたします。



令和6年度「人生の達人セミナー」講演

～長崎で造船一筋31年やってきて思うこと～

10月10日(木)本校体育館において、株式会社 井筒造船所 代表取締役社長 吉原 隆氏をお招きし、「長崎で造船一筋31年やってきて思うこと」の演題で講演をしていただきました。講演では、造船の仕事に対する真剣な思いやお客様に対して誠実に向き合う姿勢などを詳しくお話しいただきました。また、造船業へ新たなデジタル技術を導入し、仮想空間で造船を行い顧客の要望に丁寧に応えるとともにコストの削減も実現されていることについて、多くの生徒が感銘を受けていました。「お客様から涙を流して感謝されることが多い。」「確実に利益を得られる船より、難しそうだけど面白くやりがいのある船を作りたい。」という言葉が印象に残る講演でした。今回の講話は、生徒達にとって仕事の醍醐味や厳しさを改めて知る大変貴重なものとなりました。



おりおん(海底ケーブル敷設船)

西濤祭2024 テーマ「華」

10月20日(日)、オープンスクールを兼ねて実施しました。育友会の方をはじめ、来場して下さった皆様、ありがとうございました。



1年1組劇 『だがしや』



1年2組劇 『ウミガメのスープ』



2年1組劇 『色鉛筆』



2年2組劇
『殺人事件！犯人はおまえだ！』



2年3組劇『バスジャック』



3年食物バザー

【実行委員長挨拶】

今年の西濤祭は、実行委員をはじめ、全校生徒、学校に関わる全員の協力によって作り上げることができました。準備段階でスムーズにいったところもあれば、あまりうまくいかなかったところもありました。各クラスの劇をはじめ、実行委員会や文化部で企画した展示、イベントは、来場者から高い評価を得ました。私たちの努力が実を結び、多くの方々に楽しんでいただけたことが何よりの喜びです。

また、西濤祭を通じて、仲間との絆が深まったと感じています。困難なこともありましたが、みんなで支えあいながら乗り越えた経験は、今後の活動にも活かせる貴重なものです。

最後に、西濤祭を無事に開催できたのは、参加してくださった皆様、支えてくださった先輩方や先生方、保護者の方々、地域のみなさんのおかげです。本当にありがとうございました。

西濤祭実行委員長 岩本 花音

11月の主な行事予定

※ 現時点での予定です。
今後の状況によっては、変更になる
ことがあります。



11/2	土	対外模試（3年、2年）	11/10	日	全商ビジネス計算実務検定
11/3	日	文化の日 春高バレー県大会決勝（予定） （全校応援）	11/18	月	考査時間割発表
11/4	月	振替休日 対外模試（3年、2年）	11/21	木	県総文（演劇～19）
11/5	火	代休（11/3分）	11/25	月	2年第3回考査（～29）
11/6	水	三者面談期間（～14）	11/27	水	1・3年第3回考査（～12/3）

☆「萌多が丘だより」カラー版を学校ホームページに掲載しております。

<http://www2.news.ed.jp/section/nishisonogi-h/index.html>

